

## 1年数学科 評価規準

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学に関する基礎的知識を理解し、表現・処理の仕方を身に付けているか。</li> <li>・正負の数の表し方を理解し、正しく計算しているか。</li> <li>・文字式の表し方の決まりにしたがって表し、計算方法を正しく理解し計算することができたか。</li> <li>・数量関係を方程式で表すことができたか。</li> <li>・方程式の解き方を理解し、解くことができたか。</li> <li>・比例・反比例の特徴を理解し、数量関係を式・グラフで表すことができたか。</li> <li>・基本の作図の方法を理解し、作図することができたか。</li> <li>・いろいろな立体の特徴や表面積、体積の求め方を理解し、求めることができたか。</li> <li>・資料やデータから特徴をみつけるとともに、代表値を求めることができたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学的知識や技能を活用して論理的に考察することができたか。</li> <li>・正負の数の考え方を様々な問題に活用して問題を解決できたか。</li> <li>・文字式の考え方を様々な問題に活用して問題を解決できたか。</li> <li>・方程式の考え方を様々な問題の解決に活用して問題を解決できたか。</li> <li>・関数の考え方を様々な問題の解決に活用したか。</li> <li>・基本的な作図の方法を利用して様々な作図の問題の解決に利用できたか。</li> <li>・空間における直線、平面の関係を利用して様々な問題の解決に利用できたか。</li> <li>・ちらばりと代表値から資料の特徴をつかみ、説明できたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学の楽しさやよさを実感して粘り強く考え、生活や学習に生かすことができたか。</li> <li>・正負の数の必要性和意味を考え、学んだことを生活や学習に生かそうとしているか。</li> <li>・文字を用いることの必要性和意味を考え、学んだことを生活や学習に生かそうとしているか。</li> <li>・方程式の必要性和意味を考え、学んだことを生活や学習に生かそうとしているか。</li> <li>・関数関係の意味や比例、反比例について考え、生活や学習に生かそうとしているか。</li> <li>・平面図形の性質や関係を捉えることの必要性和意味を考え、生活や学習に生かそうとしているか。</li> <li>・空間図形の性質や関係を捉えることの必要性和意味を考え、生活や学習に生かそうとしているか。</li> <li>・ヒストグラムや相対度数、確率の必要性和意味を考え、生活や学習に生かそうとしているか。</li> </ul>
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察</li> <li>・ワークシートの記入、提出状況</li> <li>・定期考査、小テスト</li> <li>・プレゼンテーション</li> <li>・レポート</li> <li>・ワークの取組と提出物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察</li> <li>・ワークシートの記入、提出状況</li> <li>・定期考査、小テスト</li> <li>・プレゼンテーション</li> <li>・レポート</li> <li>・ワークの取組と提出物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察</li> <li>・ワークシートの記入、提出状況</li> <li>・定期考査、小テスト</li> <li>・プレゼンテーション</li> <li>・レポート</li> <li>・ワークの取組と提出物</li> </ul>
カットインクポイント	それぞれの観点別評価は原則として 90～100%・・・「5」 80～90%・・・「4」 50～80%・・・「3」 20～50%・・・「2」 0～20%・・・「1」 「A」・・・80%以上 「B」・・・50%以上 「C」・・・50%未満		

## 2年数学科 評価規準

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評 価 規 準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単な整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算をすることができる。</li> <li>・具体的な事象の中の数量の関係を式で表したり、式の意味を読み取ったりすることができる。</li> <li>・連立2元1次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解し、簡単な連立2元1次方程式を解くことができる。</li> <li>・事象の中には1次関数として捉えられるものがあることを知っている。</li> <li>・2元1次方程式を関数を表す式とみることができる。</li> <li>・1次関数の変化の割合やグラフの切片と傾きの意味を理解している。</li> <li>・平行線や角の性質を理解している。</li> <li>・平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解している。</li> <li>・証明の必要性と意味及びその方法について理解している。</li> <li>・定義やことからの仮定と結論、逆の意味を理解している。</li> <li>・反例の意味を理解している。</li> <li>・正方形、ひし形、長方形が平行四辺形の特別な形であることを理解している。</li> <li>・多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数をもとにして得られる確率の必要性と意味を理解している。</li> <li>・簡単な場合について確率を求めることができる。</li> <li>・四分位範囲や箱ひげ図の必要性と意味を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連付けて、整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現することができる。</li> <li>・1元1次方程式と関連付けて、連立2元1次方程式を解く方法を考察し表現することができる。</li> <li>・連立2元1次方程式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。</li> <li>・1次関数として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。</li> <li>・三角形の合同条件などをもとにして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。</li> <li>・証明を読んで新たな性質を見だし、表現することができる。</li> <li>・同様に確からしいことに着目し、場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。</li> <li>・四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し判断することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字を使った式の必要性と意味を考えようとしている。</li> <li>・文字を使った式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</li> <li>・連立2元1次方程式の必要性と意味を考えようとしている。</li> <li>・連立2元1次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</li> <li>・1次関数の必要性と意味を考えようとしている。</li> <li>・1次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</li> <li>・証明の必要性と意味及び証明の方法を考えようとしている。</li> <li>・証明の必要性と意味及びその方法を考えようとしている。</li> <li>・平面図形の性質や図形の合同について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</li> <li>・場合の数をもとにして得られる確率の必要性と意味を考えようとしている。</li> <li>・四分位範囲や箱ひげ図の必要性と意味を考えようとしている。</li> </ul>
評 価 方 法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察</li> <li>・ワークシートの記入、提出状況</li> <li>・定期考査、小テスト</li> <li>・プレゼンテーション</li> <li>・レポート</li> <li>・ワークの取組と提出物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察</li> <li>・ワークシートの記入、提出状況</li> <li>・定期考査、小テスト</li> <li>・プレゼンテーション</li> <li>・レポート</li> <li>・ワークの取組と提出物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察</li> <li>・ワークシートの記入、提出状況</li> <li>・定期考査、小テスト</li> <li>・プレゼンテーション</li> <li>・レポート</li> <li>・ワークの取組と提出物</li> </ul>
カッ テ ィ ン ク 、 ホ ィ ン ト	<p style="text-align: center;">90～100%・・・「5」</p> <p style="text-align: center;">80～90%・・・「4」</p> <p style="text-align: center;">50～80%・・・「3」</p> <p style="text-align: center;">20～50%・・・「2」</p> <p style="text-align: center;">0～20%・・・「1」</p>	<p>それぞれの観点別評価は原則として</p> <p>「A」・・・80%以上</p> <p>「B」・・・50%以上</p> <p>「C」・・・50%未満</p>	

3年数学科 評価規準

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">評価規準</p>	<p>[1章 多項式]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単項式と多項式の乗法、多項式を単項式で割る除法の計算をすることができたか。簡単な1次式の乗法の計算、簡単な式の展開や因数分解をすることができたか。</li> </ul> <p>[2章 平方根]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>数の平方根の必要性と意味を理解できたか。数の平方根をふくむ簡単な式の計算をすることができたか。</li> </ul> <p>[3章 2次方程式]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解できたか。解の公式の意味を理解し、それを用いて2次方程式を解くことができたか。因数分解を利用して2次方程式を解くことができたか。</li> </ul> <p>[4章 関数 <math>y=ax^2</math>]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関数 <math>y=ax^2</math> について理解し、表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができたか。</li> </ul> <p>[5章 相似な図形]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解できたか。相似な平面図形の相似比と面積比の関係について理解できたか。基本的な立体の相似の意味を理解し、相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係について理解できたか。</li> </ul> <p>[6章 円]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>円周角と中心角の関係の意味を理解し、大きさを求めることができたか。</li> </ul> <p>[7章 三平方の定理]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三平方の定理の意味を理解し、直角三角形の辺の長さを求めることができたか。</li> </ul> <p>[8章 標本調査]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>標本調査の必要性と意味を理解できたか。</li> </ul>	<p>[1章 多項式]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>式の展開や因数分解する方法を考察し表現でき、文字を用いた式を活用して数量及び数量の関係を捉え説明できたか。</li> </ul> <p>[2章 平方根]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>数の平方根をふくむ式の計算の方法を考察し表現でき、数の平方根を具体的な場面で活用できたか。</li> </ul> <p>[3章 2次方程式]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平方根や因数分解の考えをもとにして、2次方程式を解く方法を考察し表現でき、具体的な問題の解決に2次方程式を活用し、解が適切であるかどうかを判断できたか。</li> </ul> <p>[4章 関数 <math>y=ax^2</math>]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関数 <math>y=ax^2</math> について、変化や対応の特徴を見いだし、表、式、グラフを相互に関連付け、具体的な事象を捉え、考察し表現できたか。</li> </ul> <p>[5章 相似な図形]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができたか。平行線と線分の比についての性質を見いだし、それらを確かめられ、相似な図形の性質を具体的な場面で活用できたか。</li> </ul> <p>[6章 円]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>円周角と中心角の関係を見いだし、具体的な場面で活用できたか。</li> </ul> <p>[7章 三平方の定理]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三平方の定理を見いだし、具体的な場面で活用できたか。</li> </ul> <p>[8章 標本調査]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現でき、簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断できたか。</li> </ul>	<p>[1章 多項式]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>式の展開や因数分解をすることの必要性や意味を考え、学んだことを生活や学習に生かそうとし、問題解決の過程を振り返り検討しているか。</li> </ul> <p>[2章 平方根]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>数の平方根の必要性や意味を考え、学んだことを生活や学習に生かそうとし、問題解決の過程を振り返り検討しているか。</li> </ul> <p>[3章 2次方程式]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2次方程式の必要性と意味を考え、学んだことを生活や学習に生かそうとし、問題解決の過程を振り返り検討しているか。</li> </ul> <p>[4章 関数 <math>y=ax^2</math>]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関数 <math>y=ax^2</math> の必要性と意味を考え、学んだことを生活や学習に生かそうとし、問題解決の過程を振り返り検討しているか。</li> </ul> <p>[5章 相似な図形]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>図形の相似の意味、相似な図形の相似比と面積比や体積比の関係を考え、学んだことを生活や学習に生かそうとし、問題解決の過程を振り返り検討しているか。</li> </ul> <p>[6章 円]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>円周角と中心角の関係を見いだしそうとし、学んだことを生活や学習に生かそうとし、問題解決の過程を振り返り検討しているか。</li> </ul> <p>[7章 三平方の定理]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三平方の定理を見いだしそうとし、学んだことを生活や学習に生かそうとし、問題解決の過程を振り返り検討しているか。</li> </ul> <p>[8章 標本調査]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>標本調査の必要性と意味を考え、学んだことを生活や学習に生かそうとし、問題解決の過程を振り返り検討しているか。</li> </ul>
	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">評価方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業観察</li> <li>ワークシートの記入、提出状況</li> <li>定期考査、小テスト</li> <li>プレゼンテーション</li> <li>レポート</li> <li>ワークの取組と提出物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業観察</li> <li>ワークシートの記入、提出状況</li> <li>定期考査、小テスト</li> <li>プレゼンテーション</li> <li>レポート</li> <li>ワークの取組と提出物</li> </ul>
<p>カット イン ク ポ イ ント</p>	<p>90～100%・・・「5」 80～90%・・・「4」 50～80%・・・「3」 20～50%・・・「2」 0～20%・・・「1」</p>	<p>それぞれの観点別評価は原則として 「A」・・・80%以上 「B」・・・50%以上 「C」・・・50%未満</p>	